

NPO 宮島ネットワーク

令和5年（2023）11月（令和5年度第4回）月例会議事録

日時 令和5年 11月07日（火）午後2時～3時40分
場所 宮島商工会館 2F 会議室

出席者 11名

挨拶 理事長 昨日、佐伯区に行くとき桜が咲いていた。異常気象と暑さが長引いた影響でどこも紅葉が哀れな有様。包ヶ浦へ外資系高級ホテルを誘致する件は、再選された市長の方針として、3月末に応募から撤退するのではないかとされている。撤退しても、今後の包ヶ浦海岸の利用方法を提案していかなければ包ヶ浦の問題は解決しない。地元から提案をしていきたい。

議題

- 1) エフピコ環境基金事業 11月11日（土） 室浜海岸清掃の準備
 - ・当日は8:29 満潮の中潮、やや潮が高い。天候は前日が雨の予報でズレると危ない。中止の場合、案内は前日午後3時までにHPです。
 - ・弁当は会場まで運んでくる。
 - ・参加者スタッフ60人の予定。船で来る漁協と実験所の人以外は運ぶ。
- 2) NPO 紹介展示： 写真展 宮島をまもる ～NPO 宮島ネットワーク活動紹介⑨～
 - ・期間：11/08(水)～12/11(月)、設営 11/07(火)、撤収 12/12(火)
 - ・内容 モミジ樹の保全活動写真展
 - ・準備状況を確認し、会議後に設営する。
- 3) 商工会主催「宮島特産品振興大会作品展示」（開催中）への協力：チラシを配布
 - ・NPO の担当は11/06(月)～ 11/09 日(木)
 - ・会議前に参加者は3階の展示会場へ行き作品を鑑賞。
- 4) さくらもみじの会の活動について
 - ア) 10/19(木)に紅葉谷の施肥、土壌入れ、清掃作業を実施。
今日からの紹介展示で写真を掲示している。
 - イ) 今年の紅葉
 - ・モミジが紅葉前に落葉している。14年間活動してきた初めての状況。
 - ・山桜の苗を、枝の挿し木と接ぎ木で育てているが、着いた苗は大きく育ったが、枯れたものも多い。樹木医も枯れた苗がでたとのことで異常気象の影響は大きい。
 - ・御手洗川が水量不足で干上がっている。
 - ・広大植物実験所のHPに宮島の紅葉情報が出ている。昨日更新され、紅葉していない写真が掲載された。

ウ) 第6回作業のチラシ配布、参加者募集

11/30(木)多宝塔周辺、桃林、西松原橋周辺。枯枝やり病枝等切除、エアレーション作業、施肥。ゴミ処理・清掃。

- ・肥料は化成肥料。有機肥料はシカが食べてしまう。

5) アサリ浜の育成について

- ・覆い網にカキがついている。潮の関係でなかなか様子が確認できない。

6) 車椅子ルートマップの作成について

- ・貸し車椅子利用者の要望や不便感を調べるにはどうすれば良いか？

- ・① 観光協会の車椅子貸し出し窓口アンケート用紙があったかもしれない。過去に調べたデータなどがあるか問い合わせる。宮島口の観光協会にも。

宮島口観光協会：5台の貸し車椅子を所有。繁忙期には5台全部がでる。今日11/07(火)も全部出ている。宮島に宿泊し翌日返却する人もある。利用者アンケートや意見などは集めていない。NPOのアンケートなどに協力する場合は、廿日市観光協会(宮島口栈橋2階)の許可が必要。

- ・② 借りた車椅子の利用では苦情は言いにくい。あたりさわりのないものが多いのでは。具体的で遠慮のない意見を聞く方法は？→車椅子について歩いて観察する？→対象の人をどうやって探すか？→擁護学校の遠足で宮島に来る。学校のニーズは？→旅行業者にはデータは無い。

- ・宮島には杖をつきながら歩くには不便な場所が多い。車椅子で利用しやすい場所は、みんなが歩きやすい場所といえる。

7) エフピコ環境基金の助成事業

ア) 今年度までの助成事業のまとめ

- ・紹介展示の場所探し？
- ・まとめは、展示とDVD、報告冊子とするか？

イ) 来年度以降の助成申請

- ・エフピコ環境基金からは連続申請も可能との連絡がきている。が、広島県の監督部署からは、連続して助成を受けるなら、定款変更(第5条目的に「民間助成を受ける」を加える)をするよう言われている。第5条の変更は、総会で変更、県の認証、登記変更が必要になり、2年がかりの大事業→県の指導は担当者が変われば変わる。無視すれば良いとの声が多数。

- ・エフピコの募集は10月スタートもある。アサリ浜の手入れは3月後半から4月で潮の具合でずれるので、3月末までという会計処理は苦しい。10月～翌年9月までのほうが使いやすいので、半年後に応募したい。

8) その他

ア) 包ヶ浦海岸の清掃事業

- ・一般社団法人日本旅行業協会中四国支部が「JATA環境保全活動」として11月11日包ヶ浦海岸の清掃を計画。チラシを配布。

- ・ NPO としては包ヶ浦の清掃計画は不要になった。シバナ保護柵内の清掃がある。

イ) 包ヶ浦公園の管理業務

- ・ 現在の指定管理者は制度ができてからずっと同じ業者で、今年度末 2024 年 3 月が契約切れ。高級ホテル誘致が頓挫したら、次期の指定管理者を選ばなければならないはずだが、まだ募集は無い。これから募集すると短期間の募集になる。NPO が応募するには、実務を担当できる会社と組む必要がある。候補があるか？
- ・ 現在は、施設や設備の老朽化を放置していて、海水浴客の利用が減りつづけている。夕方に泳いでいる日本人はほとんどいない。施設に再投資するかどうか方針をだすべき。
- ・ ホテル誘致がなくても、包ヶ浦公園の利用方法を積極的に提案していくべき。

ウ) 廿日市市が観光客へヒアリング

- ・ 2、3 日前に廿日市市が宮島へ来た観光客へ要望などを聞くヒアリングをしたとテレビのニュースに出ていた。訪問税利用か？→参加者でニュースを見た人は他に無し。地元への問合せなども無かった。これまでの経緯を知らない人の調査か？

エ) 広島拘置所壁画の題材と宮島の関係：資料を配布

- ・ 10/29(日)に広島拘置所壁画の保存会が行った説明会のチラシを配布し、江戸時代の広島城下と宮島との密接な関係を説明。
- ・ 壁画の題材は江戸時代の広島の風景、宮島と関わる題材「管絃船のお供船」も描かれている。
- ・ 宮島大鳥居が江戸時代 18 世紀以降に 3 度倒壊し、再建に広島の協力が必要だったこと。

会議後、おもてなしトイレ 2 階へモミジ写真展の設営を行う。